

この日は、鮎のつかみ捕りを体験。自分たちで捕った鮎を観察して絵を描いた後、川に入つて、自分のチームのお題となつた魚を捕まえるなどの遊びを楽しみました。参加した児童たちは、普段の生活で味わえない川遊びに、水しぶきと大きな歓声を上げていました。

二ツ井恋舞の演舞で始まつた歩行者天国は、藤里幼稚園児の踊りや藤里小・中学校吹奏楽部の演奏、秋田県を拠点に活動するアイドルグループ「pramo」のライブ＆トーク、guze1ベリー・ダンスショー、今千里スペシャルライブの



pramo ライブ

主催する第38回歩行者天国ふるさとまつりが役場前ステージを主会場に盛大に開催されました。

演奏・踊り・歌声満喫 大盛況の歩行者天国

その後、会場の大きな期待の中繰り広げられた「町民大抽選会」では、歓声とため息が会場を包み込んでいました。他、司会を務めた藤田ゆうみんさんも歌を披露するなど盛りだくさんの内容で、踊り・演奏・トーク・歌を満喫できました。



ナイスバッティング！

熱戦の末、第19回町地区交流野球大会を制したのは、柏毛地区チームとなりました。

【最優秀選手賞】

- ・田中大樹さん（柏毛チーム）
- 【敢闘賞】
- ・山田紀久さん（矢坂チーム）

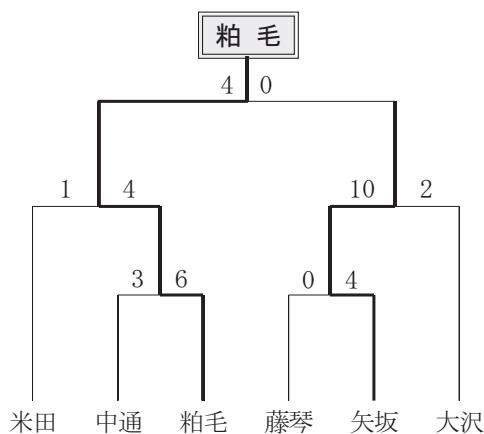
8月14日、清水岱公園野球場において、恒例の地区交流野球大会が開かれました。この大会を目当てに帰郷する方も多いこと、この日も、藤琴、大沢、柏毛、中通、矢坂、米田からそれぞれチームが参集し、炎天下の中、ファインプレー や時には笑いを誘うプレーを繰り広げながら、白球を追いかけていました。

地区交流野球大会

お盆の風物詩

7月20日、藤琴・大沢地区農地環境保全会（市川一会长）が、藤琴、大沢の道路沿いにマリーゴールドを植えました。この日は、午前中から地域の人など40名ほどが集まり、手作業で60本を植えました。

農地・水・環境保全事業



みんなのわたい

《日本語常識チェック！》「悪びれる」

気おくれがして、恥ずかしがったり、卑屈な振る舞いをしたりする。という意味。
虚勢を張って悪事を働いても悪いと思わない態度をとる。という意味ではありませんのでご注意を！